

## 第1回「日本在住外国人音楽家コンサート」募集要項

テーマ：「帰属の狭間——故郷と異郷のあいだの音楽」

### 第1章 音楽会の概要と趣旨

#### 1.1 背景とビジョン

本コンサートは「日本全国在住外国人アーティスト公募プロジェクト」の新たな章として、2026年6月27日、国際文化都市・京都の専門音楽ホールである京都コンサートホール（アンサンブルホールムラタ）にて開催します。

本企画は、日本に在住し優れた音楽的才能を有する外国籍の音楽家に、一流水準の発表プラットフォームを提供することを目的としています。音楽は国境を越えて心を結ぶ共通言語です。条件を満たす在日外国人音楽家の皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

#### 1.2 テーマ解説：「帰属の狭間」

本コンサートは、同シリーズの美術展の中核テーマ「Liminal Spaces of Belonging」を継承・深化します。

“Liminal（リミナル）”とは、二項のあいだにある過渡的で境界的な状態を指します。本テーマでは、日本に長期在住し創作する外国人音楽家の生の経験——すなわち、完全な故郷でも完全な異郷でもない中間地帯にあるアイデンティティの揺らぎと創造性——を、音楽表現として掘り下げます。選曲や自作によって、この命題に応答することを歓迎します。

### 1.3 主催・後援

- 主催： 石西京アート事務所 (seki shikyo art lab)
- 審査： 水原貴子 (東京音楽大学名誉教授)

当日は専門審査員が優れた演奏者を表彰し、翌日(6月28日)に京都市美術館で行う合同授賞式にて主催賞を授与します。

## 第2章 応募資格・要件

### 2.1 身分要件

- 国籍： 応募者は日本国籍以外であること。
- 在留資格： 中長期在留に該当する有効な在留資格を所持していること(例：技術・人文知識・国際業務／技能／留学／芸術／日本人の配偶者等)。短期滞在などの観光・短期ビザは応募不可。選考から本番まで安定的に参加できることを担保するための規定です。
- 年齢： 応募締切日時時点で満18歳以上。
- 経歴： プロ・アマを問いませんが、高水準の演奏／歌唱能力を有する方を歓迎します。

### 2.2 音楽ジャンル・演奏形態

- ジャンル： 古典音楽を中心に、器楽(独奏／アンサンブル)・声楽(独唱／重唱)・各地域の伝統音楽を対象とします。ポピュラー音楽(流行歌)は、ホール特性と芸術的定位の観点から今回の募集対象外です。
- 形態： 独奏／独唱、二重奏／二重唱、小編成アンサンブル(上限5名)。編成

## 第1回「日本在住外国人音楽家コンサート」募集要項

内の全員が第 2.1 項の身分要件を満たす必要があります。

### 2.3 曲目・持ち時間

- 持ち時間： 入選 1 組あたり 10～15 分。
- 曲目： テーマとの関連（故郷と異郷、文化の交差、在日経験の表現等）を推奨。

出身文化を反映する伝統曲、異文化要素の融合編曲、在日生活を主題とする自作などを歓迎します。

- 楽器・機材： 会場にはフルコンサートグランドピアノを用意予定。その他楽器は各自持込。伴奏音源（CD 等）を用いる場合も各自で準備してください。

## 第3章 応募方法・提出書類

### 3.1 提出手順

本公募はメールによる電子提出のみ受け付けます。

1. ファイル準備： 必要書類（第 3.3 項）を 1 つのフォルダに整理。
  2. アップロード： GIGAFile 便（gigafilenet.net）等の大容量転送サービスにフォルダごとアップロードし、ダウンロード URL を作成。
  3. 送信： 生成した URL をメール本文に貼付し、公式応募メール（info@no-art.jp）へ送信。
- 件名指定： 「【日本在住外国人音楽家コンサート】応募 氏名（アーティスト名）」
  - 重要： セキュリティ確保のため、添付ファイル付きメールは無効とします。

### 3.2 応募期間（日本時間/JST）

## 第1回「日本在住外国人音楽家コンサート」募集要項

- 開始： 2026 年 1 月 15 日 9:00
- 締切： 2026 年 4 月 15 日 23:59

### 3.3 必須提出書類

1. 応募用紙（PDF または Word）

※公式サイト（<https://www.no-art.jp/>）から様式をダウンロードし記入。

2. 演奏動画（MP4 / MOV 等の一般形式）

※最大 3 作品まで。直近の演奏を収録し、現時点の実力を示すもの。

3. 在留カード（表裏の画像：PDF / JPEG）

※番号・住所等の機微情報は必ずマスキングしてください。

4. アーティスト / 団体写真（JPEG・高解像度）

※ウェブ公開投票および広報に使用。

5. 略歴・活動履歴（PDF・最大 2 ページ）

※プロフィール、学習 / 演奏歴等を簡潔に。

## 第 4 章 選抜方式と審査

### 4.1 選抜フローと枠数

専門性と市民参加性の両立を図るため、審査委員会選抜とオンライン人気枠を組み合わせ、最終的に約 10 組を登壇決定します。

- 審査委員会選抜（7 組）： 応募締切後、主催が委嘱する音楽分野の専門家が全有効動画を審査し、芸術性・技術完成度・テーマ適合に基づき 7 組を決定。

- オンライン人気枠（3 組）： 審査委員会で未選抜の投稿をオンライン公開投票

## 第1回「日本在住外国人音楽家コンサート」募集要項

に回し、総合人気スコアの上位3組を選出。

- 重複時の繰上げ： 人気枠上位と委員会選抜が重複する場合は次点へ繰上げ、合計10組の重複なき登壇を確保します。

### 4.2 オンライン投票と不正対策

- 総合人気スコア： 総再生時間、ユニーク視聴者数、平均視聴時間、インタラクティブ品質（高評価・コメント数）等を総合指標とし、自然流入を重視。有料広告等の不自然な流入は算入しません。
- 異常検知： 流入元・視聴時間分布・地域等を監視し、極端な瞬間増加・超短時間視聴などの異常は削除・減算します。
- 処分： 悪質な不正が確認された場合、データ除外・警告・資格取消等を行います。
- 最終解釈： データ計測・判定に関する最終的な裁量は石西京アート事務所に帰属します。

### 4.3 当日の表彰審査

音楽会当日、審査委員会は登壇10組の実演を対象に最終評価を行い、京都市長賞等の各賞を決定します。結果は翌日の合同授賞式（京都市美術館）で発表します。

## 第5章 規約・条件

### 5.1 参加費

本プロジェクトの非営利運営を継続するため、下記の通りとします。

- 芸術在留資格を所持： 無料（2026年6月27日時点で有効な在留カードの写し

を提出)

- 芸術在留資格を未所持： 1万円（税込）

※プラットフォーム登録・プロモーション管理費。納付後の返金不可。

## 5.2 権利・責任条項

- 動画の利用許諾： 投稿により、主催（石西京アート事務所）が指定公式チャンネルでの公開を行うことに同意したものとみなします。

- 収益の帰属： 公式チャンネルの収益はすべて本コンサートの運営費に充当し、投稿者への分配は行いません。

- 動画の公開継続： 在日外国人アーティストの継続的可視化のため、公演後も動画は原則として非公開化・削除しません。

- 記録： 主催は当日の録音・録画・写真撮影を行い、非営利の報告・広報に利用できます。

- 知的財産： 演奏内容が第三者の権利を侵害しないことを演奏者が保証し、権利紛争は演奏者の責任で解決するものとします。

## 第6章 重要スケジュール（JST）

- 募集開始： 2026年1月15日（月）
- 募集締切： 2026年4月15日（土）
- 審査委員会結果通知： 2026年4月中旬
- 公式チャンネル一斉公開・オンライン投票開始： 2026年2月下旬
- オンライン投票締切： 2026年5月27日（水）

## 第1回「日本在住外国人音楽家コンサート」募集要項

- 最終入選通知： 2026 年 6 月 1 日（月）まで
- 本公演： 2026 年 6 月 27 日（土）
- 授賞式（京都市美術館）： 2026 年 6 月 28 日（日）

## 第7章 お問い合わせ

- 主催： 石西京アート事務所
- 公式サイト： <https://www.no-art.jp/>
- メール： [info@no-art.jp](mailto:info@no-art.jp)

京都で、「帰属の狭間」をめぐる響き合いを、ともに創りましょう。

石西京アート事務所 / 2025 年 10 月